

平成27年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年12月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 デジタルデザイン
 コード番号 4764 URL <http://www.d-d.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 寺井和彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 成瀬憲一

四半期報告書提出予定日 平成26年12月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 03-5259-5300

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年1月期第3四半期の連結業績(平成26年2月1日～平成26年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年1月期第3四半期	130	32.5	6	—	6	—	3	—
26年1月期第3四半期	98	△59.7	△33	—	△33	—	△35	—

(注) 包括利益 27年1月期第3四半期 3百万円 (—%) 26年1月期第3四半期 △35百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年1月期第3四半期	1.47	—
26年1月期第3四半期	△13.26	—

(注) 当社は、平成25年8月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。1株当たり四半期純利益につきましては、当該分割が前連結会計年度の期首におこなわれたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年1月期第3四半期	1,045	978	93.6	363.62
26年1月期	1,012	974	96.3	362.16

(参考) 自己資本 27年1月期第3四半期 978百万円 26年1月期 974百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年1月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年1月期	—	0.00	—	—	—
27年1月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年1月期の連結業績予想(平成26年2月1日～平成27年1月31日)

当社グループは、売上高ならびに費用に関して短期的な変動要因が多いため、四半期ごとに決算実績及び企業の概況を開示することにとり、業績予想につきましては、開示を控えさせていただいております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年1月期3Q	2,691,000 株	26年1月期	2,691,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

27年1月期3Q	— 株	26年1月期	— 株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年1月期3Q	2,691,000 株	26年1月期3Q	2,691,000 株
----------	-------------	----------	-------------

(注) 当社は、平成25年8月1日付で株式1株につき100株の割合で株式分割をおこなっております。前連結会計年度の期首に当該株式分割がおこなわれたと仮定して上記株式数を記載しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書レビュー手続の対象外であります。

なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表レビューは実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社グループは、売上高ならびに費用に関して短期的な変動要因が多いため、四半期ごとに決算実績及び企業の概況を開示することにつとめ、業績予想につきましては、開示を控えさせていただいております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善などにより緩やかな景気回復の兆しが見られるものの、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動の影響や円安による物価上昇懸念が好景気というイメージとは裏腹に多くの中小企業においては、依然として芳しくない局面にあると言われております。

このような状況の下、当社グループは、赤字を出さないためのマネージメントに注力するとともに、ITイノベーションが進むと見られるサービス分野において、モデリング技術や自社ネットワーク技術を活用したシステム開発サービスの販売及び、高度な利活用が進むデジタル画像分野における超解像画像処理や画像アーカイブソフトウェアから派生する技術を活用したシステムを構築してまいりました。

また、ソフトウェアサービスの新規マーケットを獲得すべくアズ株式会社との業務提携契約を締結いたしました。上記の結果、当第3四半期連結累計期間におきましては、売上高130,683千円（前年同期比32.5%増）、営業利益6,501千円（前年同期は営業損失33,264千円）、経常利益6,715千円（前年同期は経常損失33,054千円）、四半期純利益3,966千円（前年同期は四半期純損失35,674千円）となり、当第2四半期までの損失をカバーするにいたりました。

(ITサービス事業)

ITサービス事業におきましては、引き続き超解像画像処理ソフトウェアがマスメディアに取り上げられるなど、データ通信や画像系の自社ソフトウェア製品群を販売するとともに、自社ネットワーク技術および画像処理技術を活用したシステムを構築してまいりました。

さらに、日本市場における独占販売件を持つモデリング技術「OMG認定技術者資格試験」の新たな試験を提供すべく準備を進めてまいりました。

また、アズ株式会社との業務提携により、新たなサービス構築を進めております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間におきましては、売上高120,918千円（前年同期比35.1%増）、営業利益38,827千円（前年同期は営業損失3,023千円）となりました。

(自社ビル賃貸事業)

連結子会社である株式会社ディーキューブが保有する賃貸用不動産（自社ビル）の賃料収入であります。現在、6階建ての当該自社ビルの2フロアに当社グループが入居し、その他をテナントとして賃貸しており満室の状態ではありません。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、1,045,761千円（前連結会計年度末と比べ33,288千円増）となりました。

流動資産は、730,290千円（前連結会計年度末と比べ37,315千円増）となりました。これは主に現金及び預金が686,208千円（前連結会計年度末と比べ15,021千円増）、受取手形及び売掛金が38,400千円（前連結会計年度末と比べ28,001千円増）となったこと等によるものであります。

固定資産は、315,471千円（前連結会計年度末と比べ4,027千円減）となりました。これは主に有形固定資産が178,474千円（前連結会計年度末と比べ1,069千円減）、投資その他の資産が128,506千円（前連結会計年度末と比べ3,645千円減）となったこと等によるものであります。

流動負債は、60,932千円（前連結会計年度末と比べ29,353千円増）となりました。これは主に前受金が48,655千円（前連結会計年度末と比べ31,934千円増）になったことによるものです。

純資産は、978,505千円（前連結会計年度末と比べ3,945千円増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは売上並び費用に関して短期的な変動要素が多いため四半期ごとに決算実施及び企業の概況を開示することにつとめ、業績予想につきましては、開示を控えさせていただいております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	671,187	686,208
受取手形及び売掛金	10,398	38,400
商品及び製品	2,646	2,566
仕掛品	4,241	—
原材料及び貯蔵品	579	529
その他	4,228	3,724
貸倒引当金	△307	△1,138
流動資産合計	692,974	730,290
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	26,226	26,326
減価償却累計額	△2,600	△3,536
建物及び構築物(純額)	23,626	22,790
工具、器具及び備品	2,175	1,375
減価償却累計額	△1,904	△1,337
工具、器具及び備品(純額)	270	37
土地	155,646	155,646
有形固定資産合計	179,543	178,474
無形固定資産		
ソフトウェア	5,871	5,928
その他	1,931	2,562
無形固定資産合計	7,802	8,490
投資その他の資産		
投資有価証券	12,239	12,207
差入保証金	2,952	3,248
保険積立金	95,715	95,715
長期前払費用	17,944	17,334
長期貸付金	6,900	3,600
破産更生債権等	162,332	162,332
貸倒引当金	△165,932	△165,932
投資その他の資産合計	132,152	128,506
固定資産合計	319,498	315,471
資産合計	1,012,472	1,045,761

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年10月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	978	367
未払金	2,105	1,214
未払法人税等	6,175	3,792
前受金	16,721	48,655
その他	5,597	6,902
流動負債合計	31,579	60,932
固定負債		
長期預り保証金	6,267	6,267
繰延税金負債	66	54
固定負債合計	6,333	6,322
負債合計	37,913	67,255
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,119,605	1,119,605
資本剰余金	1,348,605	1,348,605
利益剰余金	△1,493,770	△1,489,804
株主資本合計	974,440	978,406
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	119	99
その他の包括利益累計額合計	119	99
純資産合計	974,559	978,505
負債純資産合計	1,012,472	1,045,761

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年2月1日 至 平成25年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年2月1日 至 平成26年10月31日)
売上高	98,640	130,683
売上原価	41,500	54,351
売上総利益	57,140	76,332
販売費及び一般管理費	90,405	69,831
営業利益又は営業損失(△)	△33,264	6,501
営業外収益		
受取利息	135	123
為替差益	27	6
その他	47	84
営業外収益合計	210	214
経常利益又は経常損失(△)	△33,054	6,715
特別損失		
固定資産売却損	—	100
特別損失合計	—	100
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△33,054	6,615
法人税、住民税及び事業税	2,352	2,649
法人税等合計	2,352	2,649
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△35,406	3,966
少数株主利益	267	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△35,674	3,966

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年10月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△35,406	3,966
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	28	△20
その他の包括利益合計	28	△20
四半期包括利益	△35,378	3,945
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△35,645	3,945
少数株主に係る四半期包括利益	267	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年2月1日 至 平成25年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ITサービス事業	自社ビル 賃貸事業	計		
売上高					
(1)外部顧客への売上高	89,520	9,120	98,640	—	98,640
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	5,682	5,682	△5,682	—
計	89,520	14,802	104,322	△5,682	98,640
セグメント利益又は損失(△)	△3,023	7,478	4,455	△37,720	△33,264

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△37,720千円には、セグメント間消去1,700千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△39,420千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年2月1日 至 平成26年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ITサービス事業	自社ビル 賃貸事業	計		
売上高					
(1)外部顧客への売上高	120,918	9,765	130,683	—	130,683
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	5,638	5,638	△5,638	—
計	120,918	15,403	136,322	△5,638	130,683
セグメント利益	38,827	7,390	46,218	△39,717	6,501

(注) 1. セグメント利益の調整額△39,717千円には、セグメント間消去3,600千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△43,317千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。